

日本オラクルの戦略

ビジネストランスフォーメーションと今後の成長

2003年7月9日

日本オラクル株式会社
代表取締役社長 最高経営責任者

新宅 正明

ORACLE

環境認識—基本的には1月のシナリオ通り

外的要因

続く景気の低迷

- GDPの低下
- 株価低迷
- 設備投資の低迷
- デフレ圧力

企業統治強化の動き

ネットワーク技術の進展

IT投資におけるキーワード

高ROIシステムへのニーズ

知的生産性向上へのニーズ

既存情報の有効活用ニーズ

ITガバナンス強化へのニーズ

中堅中小企業の情報化ニーズ

ORACLE

Innovation2003の数値目標は 今後も継続

Innovation数値目標

(2003年1月15日発表より抜粋)

Innovation数値目標	FY03進捗	FY04-06
営業利益率 30% 回復と維持	実現 (30%)	維持並びに 一層の向上
計画最終年度(2006年) 売上1,000億円以上	目標継続	
営業利益年平均 成長率15%	目標継続	

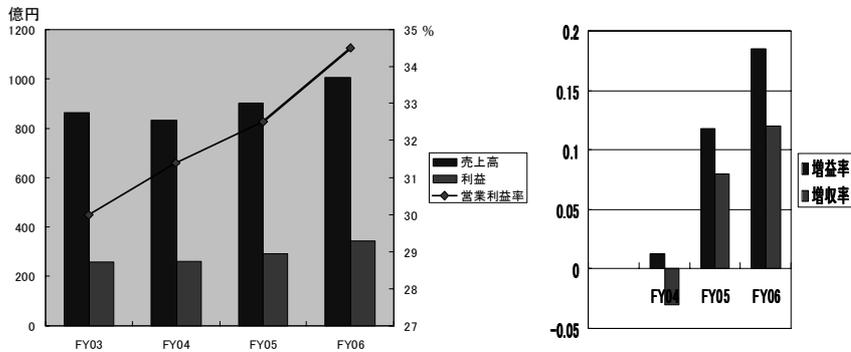
ORACLE

Innovation2003の今後のEvolution FY05,06に本格的な立ち上がり

位置付け

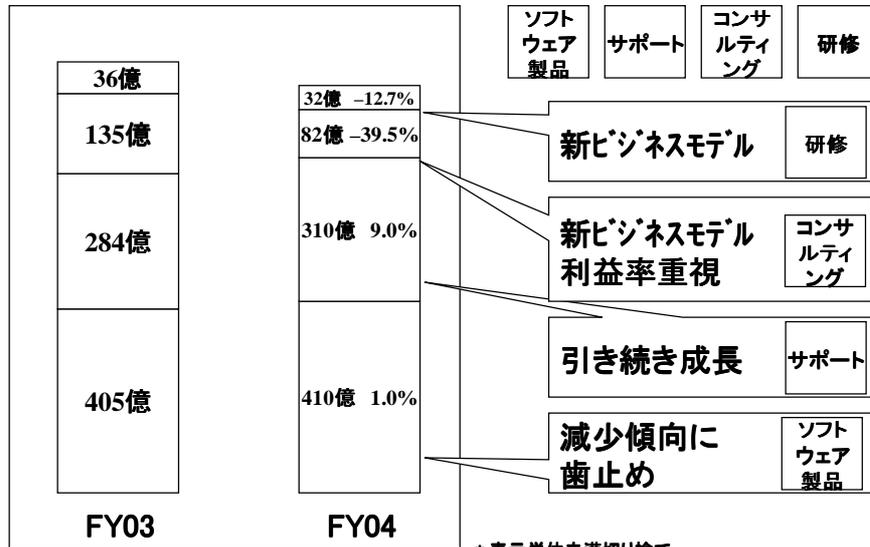


ゴール



ORACLE

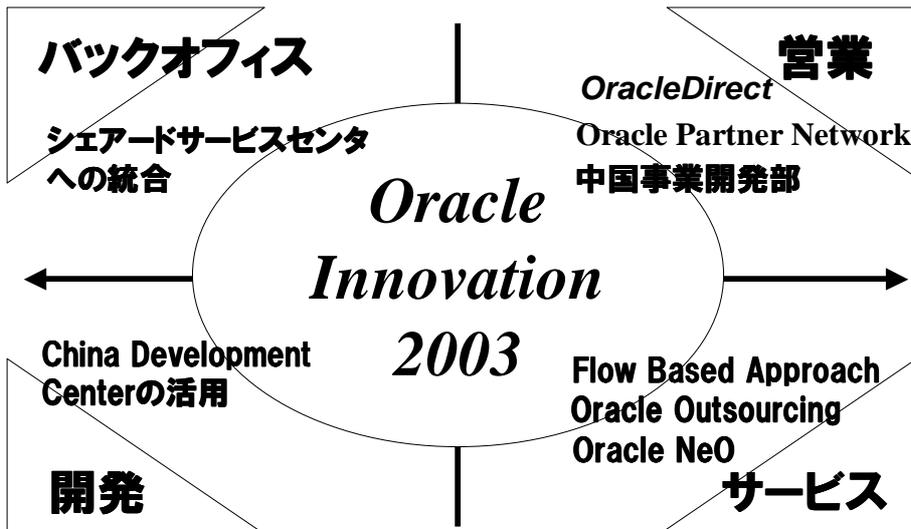
FY04LOB別売上



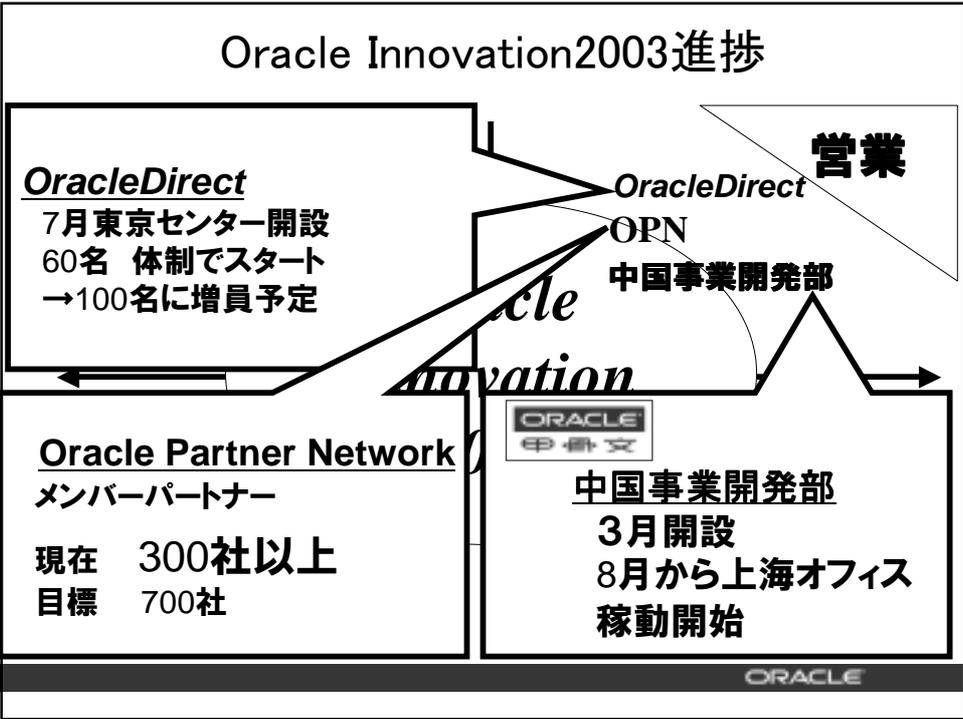
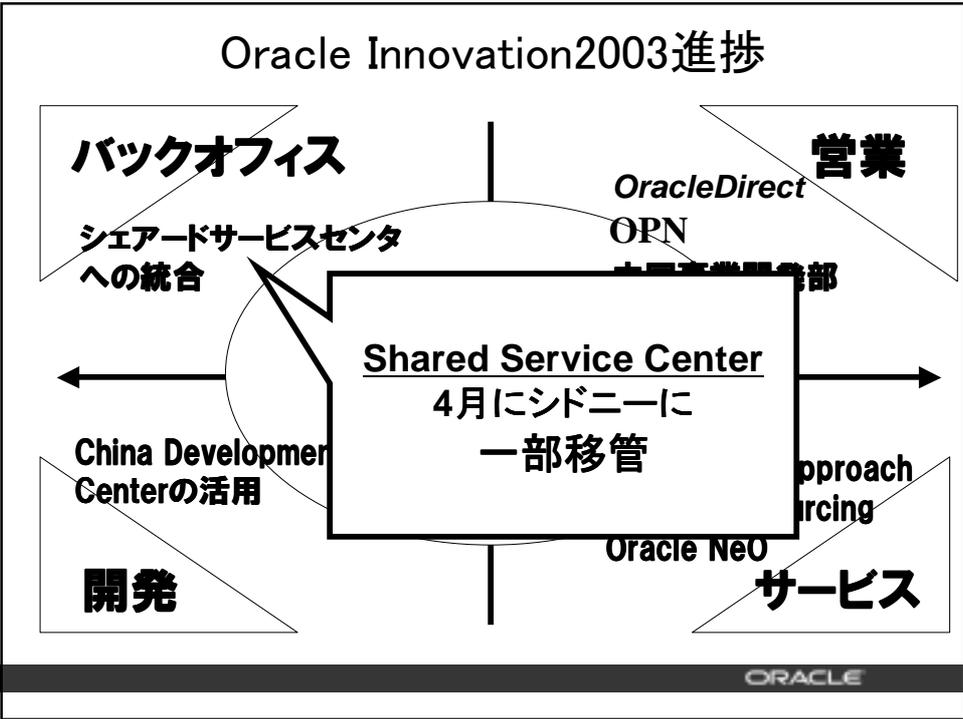
*表示単位未満切り捨て

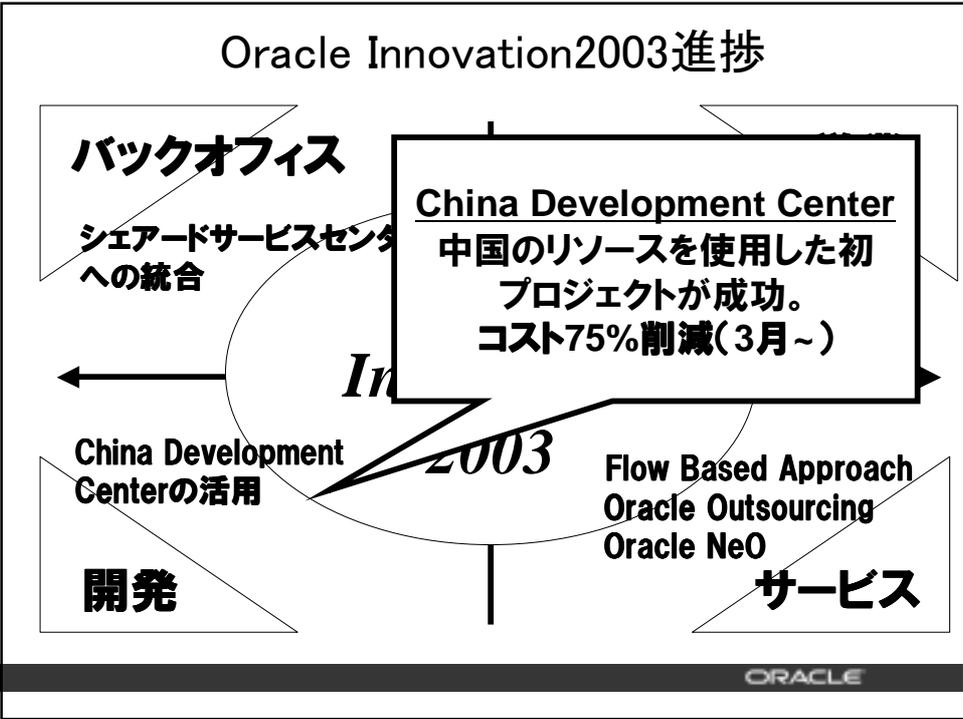
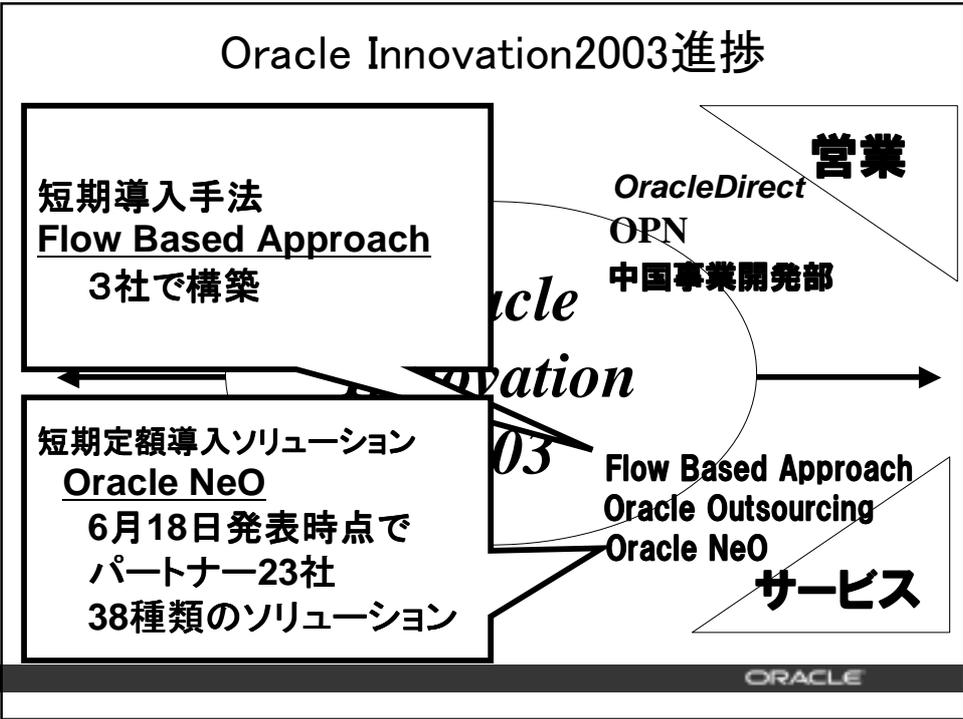
ORACLE

Innovation2003キーイニシアチブの進捗

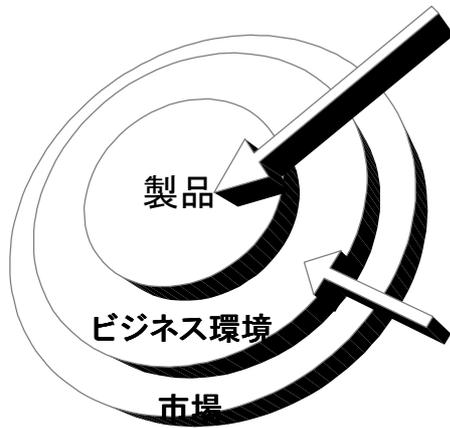


ORACLE





FY04の施策



Linuxへの注力

新EBSビジネスモデル

新製品投入

新市場の継続的開拓

Oracle Outsourcing開始

OracleDirect本格稼働

ORACLE

APPENDIX

ORACLE

Linux戦略



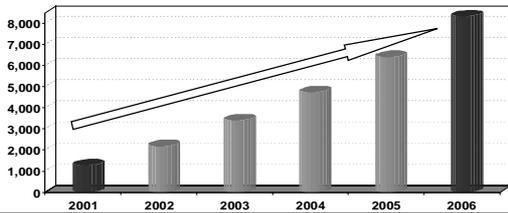
Linux Enterprise 元年

Linuxをエンタープライズプラットフォームに。

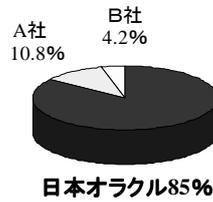
小、中規模市場からハイエンド市場へ
 情報系から基幹系システムへ
 オラクルの強みをすべてLinuxへ

目標
 CAGR50%

(M Yen) 国内Linux RDBMS市場予測 2001-2006
 (売上ベース) CAGR45.5%

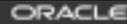


国内Linux RDBMS別シェア



Source: IDC Japan, Aug 2002

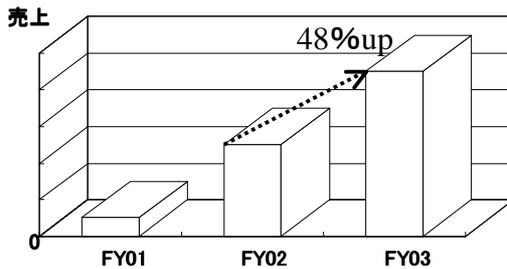
Source:ミック経済研究所 (2001年度)



ミラクル・リナックス株式会社

日本オラクルLinux事業戦略的パートナー

会社概要	
設立	2000年6月1日
代表者	佐藤 武
資本金	4億円
主要株主	日本オラクル 58.5%
	日本電気 14%
	サンブリッジ 4%



Mission

顧客志向の高品質なソフトウェアプロダクトとプロフェッショナル・サービスを提供する事により、日本で最も信頼される「Linux」専門特化企業になる

FY04戦略

- エンタープライズLinux (Oracle9i RAC/64bit) への対応
- プロフェッショナルサービスの拡充
- マーケットシェア45% (2002年: 37.2%)

Source: IDC Japan, Feb 2003

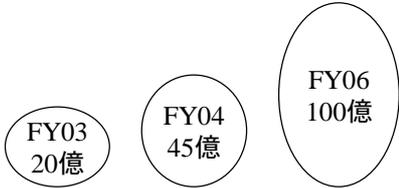


新市場の開拓

専任部門Advanced Solution Development Group を設置



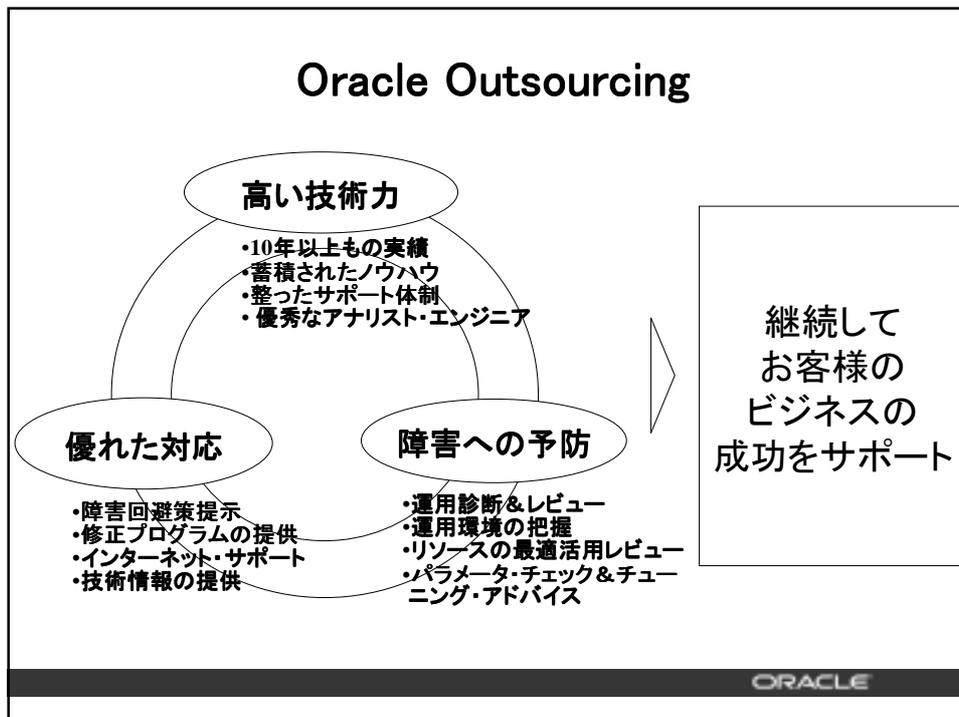
市場規模	X
成長性	X
Oracleテクノロジー	
新市場の創出	



ORACLE

* Source: 日本Oracle調査

Oracle Outsourcing



EBSビジネスモデルで外注費削減

注文建築=SIモデル

標準デリバリーモデル



プライムコントラクター

- ・個別設計、見積もり
- ・個別調達、施工
- ・高価、手作り(工期)

オ
ラ
ク
ル
の
役
割

ソリューションアーキテクト

- ・メニュー化(S/Pモデル)
- ・優秀なガイド役
- ・標準価格、短期施工

AIM、fit&gap→Add-on

ツール

OracleNeO, FBA

外注費増大

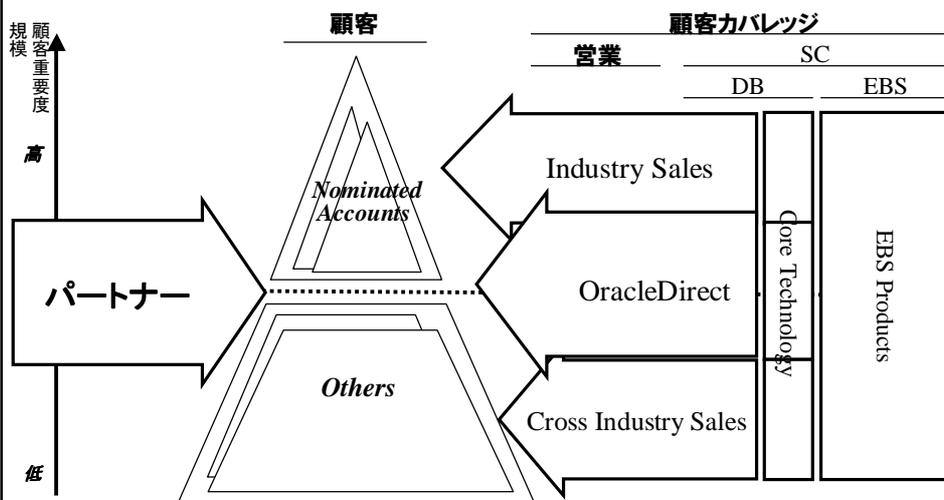
効果

高い利益率

ORACLE

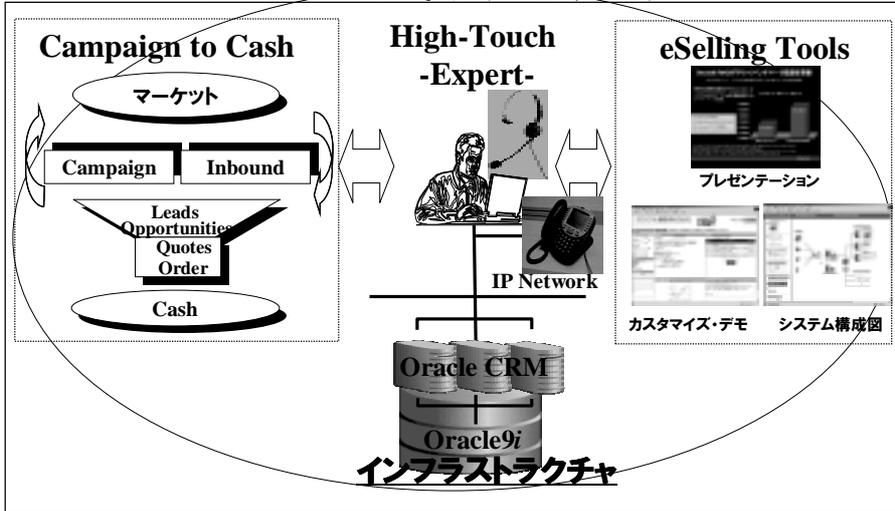
収益向上の為のビジネスプロセス改革

- カスタマカバレッジ -



ORACLE

OracleDirectで実現する システムティックセリング



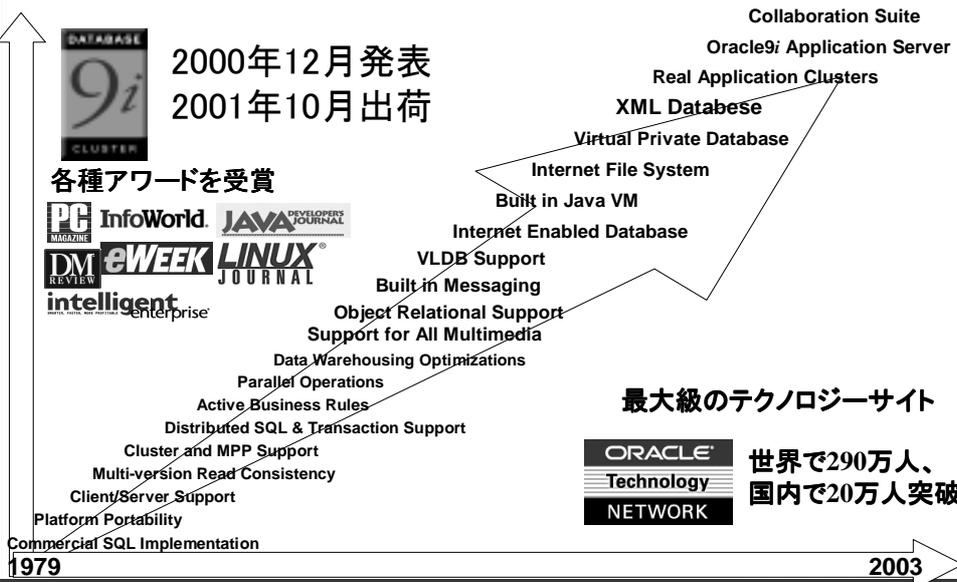
ORACLE

20年間にわたる イノベーション



2000年12月発表
2001年10月出荷

各種アワードを受賞

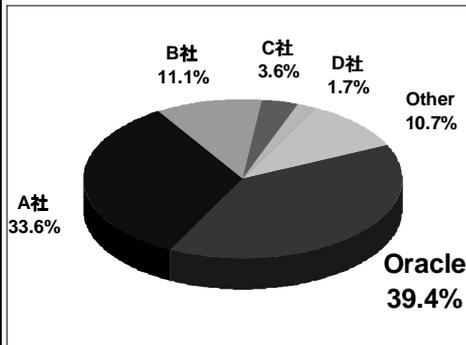


ORACLE

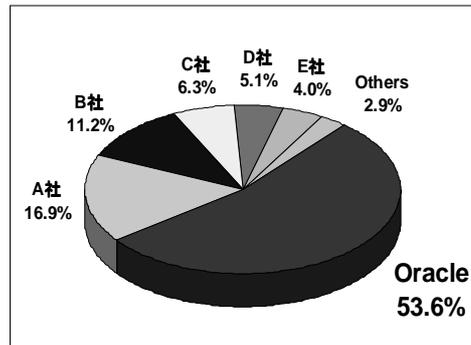
2002 RDBMS Revenue Market Share

RDBMS市場No.1シェア

Worldwide 2002



Japan 2002



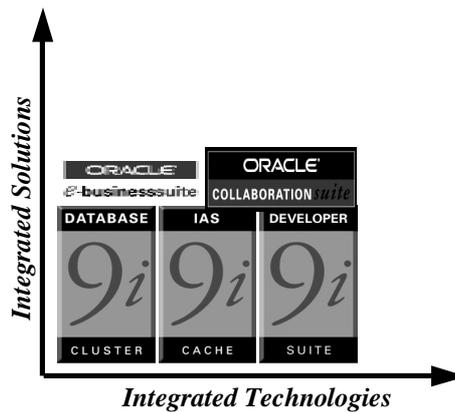
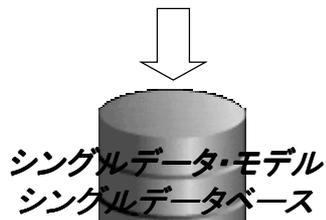
Source: IDC, March 2003, includes New Licenses and Upgrades
Source: IDC Japan, Preliminary July 2003

ORACLE

22

競争に対するアドバンテージ

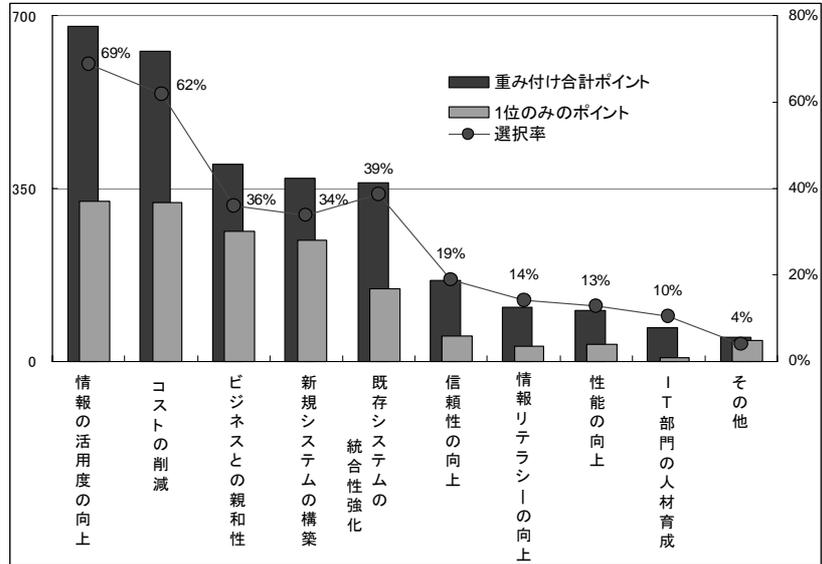
Oracle
Information
In One Place



- 世界で日本でRDBMS市場でのNO.1シェア
- 9iAS、最高のプライス・パフォーマンス
- 証明されたセキュリティ-ISO15408 (EAL4)

ORACLE

2003年のIT戦略キーワード



ORACLE

出典: ITR、CIO Magazine「IT投資動向調査2003」

